

1 地震にも負けない 強い心をもって  
亡くなった方々のぶんも 毎日を大切に生きてゆこう  
傷ついた神戸を もとの姿にもどそう  
支えあう心と明日への 希望を胸に

※ { 響きわたれば私たちの歌  
生まれ変わる神戸のまちに  
届けたい わたしたちの歌 しあわせ運べるように

2 地震にも負けない 強い絆をつくり  
亡くなった方々のぶんも 毎日を大切に生きてゆこう  
傷ついた神戸を もとの姿にもどそう  
やさしい春の光のような 未来を夢み

※くり返し  
※くり返し  
届けたい わたしたちの歌 しあわせ運べるように

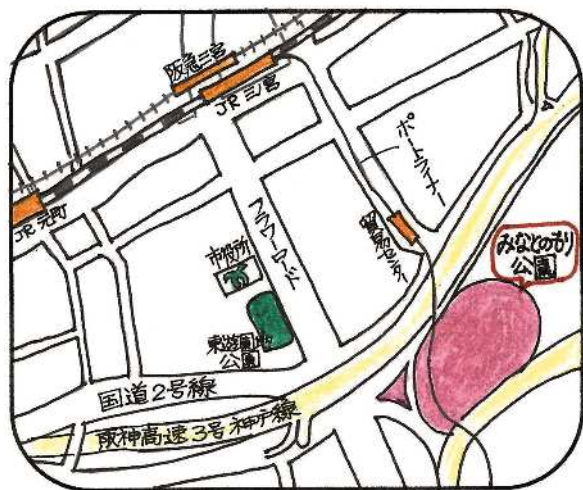
『しあわせ運べるように』が神戸市歌になりました

阪神・淡路大震災から長い年月がすぎ、震災を経験して  
ない人も増えてきています。震災の経験や教訓を次世代に継  
承していくため、神戸市の復興を願うシンボル曲として震災  
当時から歌い継がれている『しあわせ運べるように』が、  
令和3年1月17日に2つめの神戸市歌になりました。

こうべしか  
神戸市歌

はこ  
しあわせ運べるように

さくし さつきよく うすい まこと  
作詞・作曲 臼井 真



しんさい ねん へ はこ かひ  
震災から15年を経て、「しあわせ運べるように」の歌碑が、みな  
もりこうえん つく  
との森公園に作られました。